

名前

月日

点

年表の穴うめ（8項目）

（ ）にあてはまることばを書きましょう。

年	できごと
1185	源頼朝が国ごとに 守護 、荘園などに地頭を置く
1192	源頼朝が 征夷大將軍 になる
1221	後鳥羽上皇が 承久の乱 を起こす
1232	北条泰時が 御成敗式目 を定める
1274	元が九州北部に攻めてくる（ 文永の役 ）
1281	元が再び攻めてくる（ 弘安の役 ）
1297	幕府が 永仁の徳政令 を出す
1333	鎌倉幕府 がほろびる

一問一答 (23問)

1192年に征夷大將軍（せいいたいしょうぐん）となり、鎌倉（かまくら）幕府（ばくふ）を開いた武士（ぶし）は？	源頼朝
2 2度にわたる元（モンゴル）の襲来をまとめて何という？	元寇
3 1度目の元の襲来のあと、幕府が博多湾の沿岸に築かせた石の防壁は？	防塁
4 元軍が使った、火薬をつめて爆発させる武器は？	てっほう
5 武士が、先祖から受けついだ領地を命がけで守ったことから生まれた言葉は？	一所懸命
6 武士（ぶし）として初めて太政大臣となり、日宋貿易（にっそうぼうえき）を行った人物は？	平清盛
7 源頼朝（みなもとのよりとも）が国ごとに置いた、軍事・警察の役職は？	守護
8 荘園や公領ごとに置かれ、年貢の取り立てを行った役職は？	地頭
9 将軍（しょうぐん）と御家人（ごけにん）の間の、土地を仲立ちとした主従関係は？	御恩と奉公
10 1221年、後鳥羽上皇（ごとばじょうこう）が幕府（ばくふ）をたおそうとして失敗した戦いは？	承久の乱
11 1232年、北条泰時（ほうじょうやすとき）が定めた武士（ぶし）のための法律は？	御成敗式目
12 元寇（げんこう）のときの鎌倉（かまくら）幕府（ばくふ）の執権（しっけん）は？	北条時宗
13 元寇（げんこう）のとき、元軍を退けた大きな要因の一つとされる自然現象は？	暴風雨
14 源氏（げんじ）の将軍（しょうぐん）がとだえたあと、幕府（ばくふ）の実権をにぎった一族の役職は？	執権
15 法然（ほうねん）が開いた、念仏を唱えれば救われると説いた宗派は？	浄土宗
16 東大寺南大門に置かれている、運慶・快慶らがつくった力強い木の彫刻は？	金剛力士像
17 快慶らとともに東大寺南大門の金剛力士像をつくった、鎌倉時代を代表する仏師は？	運慶
18 源頼朝（みなもとのよりとも）が守護・地頭を置くことを朝廷に認めさせたのは何年？	1185年
19 承久の乱（じょうきゅうのらん）のあと、朝廷の監視と西国の武士の統率のため京都に置かれた役所は？	六波羅探題
20 1297年、生活に苦しむ御家人を救うため、幕府が借金を帳消しにした法令は？	永仁の徳政令

念仏を唱えながらおどる「踊念仏（おどりねんぶつ）」で各地に教えを広めた僧

21 は？

一遍

22 同じ田畑で、一年のうちに米と麦など2種類の作物をつくることを何という？

二毛作

23 鎌倉時代から使われるようになった、草や木を焼いた灰の肥料は？

草木灰

正誤問題（5問）

1 正しいものを1つ選びましょう。

エ

- ア 武士が先祖から受けついだ領地を命がけで守ったことから、御恩と奉公という言葉が生まれた。
→ 正しくは「一所懸命」
- イ 元寇のとき、足利尊氏が鎌倉幕府の執権をつとめていた。
→ 正しくは「北条時宗」
- ウ 1297年、幕府は生活に苦しむ御家人を救うため、武家諸法度を出して借金を帳消しにした。
→ 正しくは「永仁の徳政令」
- エ 1232年、北条泰時が武士のための法律として御成敗式目を定めた。

2 誤っているものを1つ選びましょう。

ウ

- ア 源頼朝は、軍事・警察の役職として国ごとに守護を置いた。
- イ 東大寺南大門には、運慶・快慶らがつくった力強い木の彫刻の金剛力士像が置かれている。
- ウ 元軍は、火薬をつめて爆発させる鉄砲という武器を使った。
→ 正しくは「てっはう」
- エ 一遍が、念仏を唱えながらおどる「踊念仏」で各地に教えを広めた。

3 正しいものを1つ選びましょう。

イ

- ア 1221年、後鳥羽上皇が幕府をたおそうとして応仁の乱を起こしたが、失敗した。
→ 正しくは「承久の乱」
- イ 鎌倉時代から、草や木を焼いた灰の肥料として草木灰が使われるようになった。
- ウ 1度目の元の襲来のもと、幕府は博多湾の沿岸に石の防壁の土塁を築かせた。
→ 正しくは「防塁」
- エ 同じ田畑で、一年のうちに米と麦など2種類の作物をつくることを輪作という。
→ 正しくは「二毛作」

4 誤っているものを1つ選びましょう。

イ

- ア 法然は、念仏を唱えれば救われると説いて浄土宗を開いた。
- イ 将軍と御家人は、土地を仲立ちとした楽市楽座の主従関係で結ばれた。
→ 正しくは「御恩と奉公」
- ウ 鎌倉時代を代表する仏師の運慶が、快慶らとともに東大寺南大門の金剛力士像をつくった。
- エ 荘園や公領ごとに地頭が置かれ、年貢の取り立てを行った。

5 正しいものを1つ選びましょう。

エ

- ア 承久の乱のあと、幕府は朝廷の監視と西国の武士の統率のため京都に侍所を置いた。
→ 正しくは「六波羅探題」
- イ 1192年、平清盛が征夷大將軍となり、鎌倉幕府を開いた。
→ 正しくは「源頼朝」
- ウ 源氏の将軍がとだえたあと、老中の役職についた一族が幕府の実権をにぎった。
→ 正しくは「執権」
- エ 鎌倉時代のできごとは、承久の乱→御成敗式目→元寇→永仁の徳政令の順に起きた。